

☆ 世 界

綿 花 世界の綿花消費、増加の予想

国際綿花諮問委員会 (ICAC) によると、2017/18 年の綿花生産は回復傾向が続くと予想される。作付面積が増加し、生産は前年比 11% 増の 2,540 万トとなる予想。綿花生産は、2015/16 年に激減したが、2016/17 年に回復を見せ、前年比 7% 増の 2,300 万トとなった。

主要綿花生産国の生産予想は、以下の通り。

- ・米国…93 万ト増加し、前年比 25% 増の 470 万トとなる予想。
- ・インド…8.7% 増の 620 万トとなり、引き続き世界最大となる見通し。
- ・中国…7.1% 増の 520 万トとなり、引き続き世界第二位となる見通し。
- ・パキスタン…11.5% 増の 190 万トとなる予想。
- ・トルコ…18% 増の 82 万 9,000 トとなる予想。
- ・上記の国以外も、作付面積の増加に伴い、生産増加が期待される。

世界の綿花価格は、数ヶ月前から上昇傾向が見られている。2017/18 年は、期初は 77 円/ギンと低かったものの、12 月末は 88 円に上昇している。2016/17 年の平均価格は 83 円であったが、今シーズンは現時点で 80 円と昨年を下回っている。価格が昨シーズンより低下したことと、競合繊維の価格が上昇したことにより、世界の綿花消費は伸びると見込まれる。

世界の綿花需要は、2016/17 年は停滞状態が続いたが、2017/18 年は 3% 増の 2,520 万トと増加が予想される。

主要綿花消費国のミル消費は、以下のように予想される。

- ・中国…810 万トと横ばいの予想。
- ・インド…3% 増となる予想。
- ・パキスタン…4% 増となる予想。
- ・ベトナム…12% 増の 130 万トとなる予想。
- ・バングラデシュ、トルコ、米国は、2～3% ほど増加すると予想される。

世界の綿花需給見通し

(100 万ト)

	2015/16	2016/17	2017/18
生産	21.48	22.99	25.43
消費	24.18	24.52	25.22
輸入	7.57	8.11	8.35

輸出	7.55	8.07	8.35
期末在庫	20.26	18.77	18.98
価格*	70	83*	74*

*Cotlook A インデックス(セント/ポンド)価格は、中国を除く世界の在庫率の見通し、中国の綿花輸入見通しをもとに推計した。